








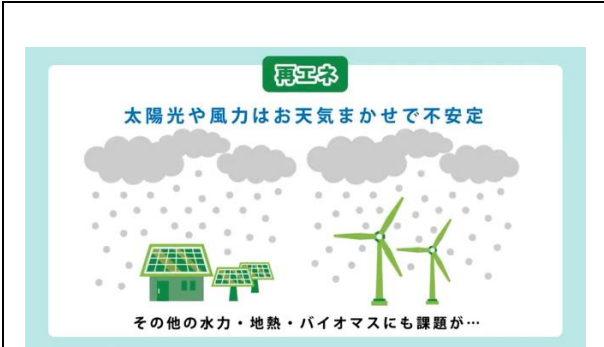
エネルギー理解に向けたアニメ動画について

アニメ動画の概要は、次の通りです。

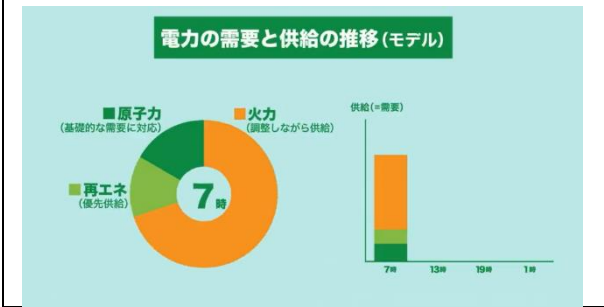
絵コンテ	ナレーション
	<p>エネルギーの未来、一緒に考えよう</p> <p>普段、何気なく使っている「電気」</p>
	<p>実は、米国の工学アカデミーが「20世紀の大技術」の中で「電力利用」を</p>
	<p>トップに選んだんです！すごいですよね！</p>
	<p>電力があるからこそ、さまざまな高度技術も活用できるんですね。</p>

	<p>電力は、効率的なエネルギー変換、光速での移動、高度ネットワーク運用等によって</p>
	<p>100年間で私たちの生活を一変させた技術である、と高く評価されたのですね。</p>
 <p>一次エネルギー自給率</p> <p>OECD 35ヶ国中 34位! (2017年度)</p> <p>9.5%</p> <p>日本</p>	<p>しかし、今、この電力を含め日本のエネルギーには大きな課題があります。一つ目は一次エネルギーの自給率が他国に比べて極めて低いこと。</p>
 <p>中東からの輸入が多く、大きなリスクが...</p> <p>イラク、イラン、クウェート、カタール、サウジアラビア、オマーン、イエメン、ホルムズ海峡</p> <p>輸入</p>	<p>現在も続くその海外依存体質は、エネルギー安全保障上に大きなリスクが。</p>
 <p>温室効果ガス</p> <p>2017年度</p> <p>エネルギー起源のCO₂ (＝燃料の燃焼) 11.1</p> <p>その他 1.8</p> <p>12.9 百万トン</p>	<p>二つ目は地球温暖化問題。エネルギー起源の二酸化炭素が多く、</p>

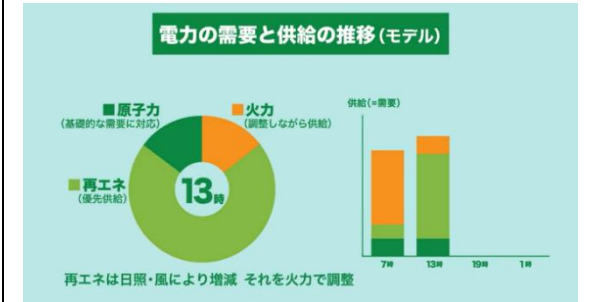
	<p>一人あたり、一日 20 キロ以上の CO2 を排出。</p>						
	<p>いずれも化石燃料の大量消費によるもの。将来が心配ですよね。</p>						
	<p>そんなあなた。Thanks for visiting! ようこそ。</p> <p>エネルギーの未来、一緒に考えましょう!</p>						
	<p>発電には再エネ、火力、原子力の3つしかありません。</p>						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>2017年度</th> <th>化石燃料</th> <th>非化石燃料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>81%</td> <td>19%</td> </tr> </tbody> </table>	2017年度	化石燃料	非化石燃料		81%	19%	<p>日本は火力発電による化石燃料の消費が極端に多く、この状況は変えたいですよね。</p>
2017年度	化石燃料	非化石燃料					
	81%	19%					



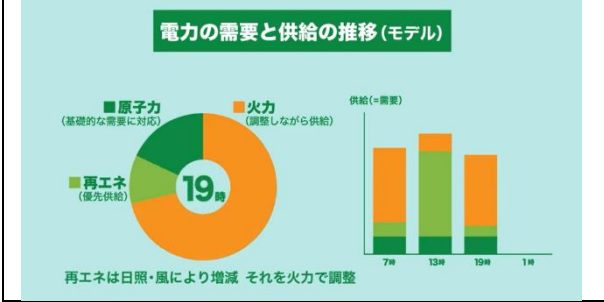
再エネはその有力手段ですが、注目されている太陽光や風力はお天気任せ。



現実の電力需要を再エネだけに頼ることは



とても難しく、お天気任せには火力、



基礎的な需要には原子力など、相互の助け合いが必要なのです。



つまり、今後は火力を減少させ、できるだけ再エネを増やすこと。

また、原子力も一定の割合を担いバランスよくエネルギーを使いたいですね。

エネルギーミックス

	再エネ	火力	原子力
安全・安心	○	○	△
安全保障	○	×	○
コスト	×	△	○
環境性	○	×	○
出力調整	×	○	×
夜間需要	△	○	○

相互の弱点をカバーし、いいとこ取り！

電源を上手く組み合わせるこの「エネルギーミックス」は、安全、安心を前提に、必要項目の最適バランスで、リスク分散にもなる考え方なんです。

エネルギーミックスの効果



- ・リスク分散
- ・自給率向上
- ・CO2 減
- ・燃料費減
- ・電気料金低下

更に、二酸化炭素の減少と自給率向上も同時に実現して、遂には燃料費が減り、費用の国内還流にも繋がっちゃうんです。スゴイでしょ！
これは究極の賢い選択ですよ。



このエネルギーミックスってダイバーシティーの姿勢と同じ。もう、やるしかないでしょう！

— エネルギーの現実と未来 —



あなたは、このエネルギー問題をどう思いますか？私たちは、今後も現実をしっかりと見て「エネルギーミックス」の理解の輪を広げてまいります。

あなたにも知ってほしいのです。エネルギーの現実と未来を！

東北エネルギー懇談会。